

# 戸田市福祉関連施設再整備基本計画（案） についてご意見を募集します

戸田市では、老朽化した市内の関連の施設の再整備を行うに際して、これら施設を、次の3つの観点に基づいて、統合・再配置による保健福祉サービスの整備を目指した基本計画を策定することになりました。

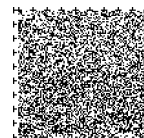
- ① 保健・福祉の観点から、こころや身体健康増進や予防、支援を行う拠点施設
- ② 障害者が、その人としての自立を獲得するための支援を行う施設
- ③ 多世代にわたる利用者の多い施設機能の一体整備により、地域交流・コミュニティの核となる施設

この基本計画（案）は、こうした役割を果たす施設として、どのような機能をどこに配置すればよいかを検討したもので、市民の皆様からの幅広いご意見を募集いたします。

## ◎ ご意見等について

### I ご意見募集期間

平成20年2月1日（金）から平成20年2月29日（金）まで。



## II 資料の公開場所

各福祉センター（上戸田・東部・西部・新曽）、笹目コミュニティセンター、  
市政情報室（市役所3階）、福祉総務課（市役所1階）、市のホームページ  
(<http://www.city.toda.saitama.jp/index.html>) でご覧になれます。

## III 関係する資料

別添「福祉関連施設再整備基本計画（案）」をご覧ください。

## IV ご意見の提出

戸田市 福祉部 福祉総務課 健康福祉の杜整備担当 電話 048-441-1800(内線 614)

〒335-8588 戸田市上戸田1-18-1 FAX 048-441-1977

Eメール [fukushi-somu@city.toda.saitama.jp](mailto:fukushi-somu@city.toda.saitama.jp)

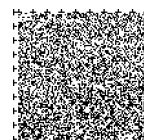
## V ご意見提出の際の留意事項

提出にあたり、使用する言語は、日本語でお願いいたします。提出にあたっては、提出される方のご住所・お名前（法人等の場合は、その名称・所在地等連絡先）を明記してください。記載されませんと、提出意見として取り扱えない場合もございます。

## VII 提出されたご意見の公表

提出いただいたご意見につきましては、そのご意見に対する市の考え方等を付して、内容を公開することを予定しております（個別の回答はいたしません）。

なお、公開の際には、住所・名前は公表しません。また、ご意見の内容により、要約することがありますので、ご了承ください。

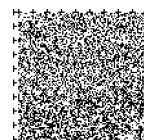


## はじめに

昨今の福祉行政の状況は、介護保険法の改正、健康増進法、障害者自立支援法、児童虐待防止法の制定など、制度や施策が大きく変化しています。それとともに国が進める三位一体の改革では、これまでの国庫補助制度等は一般財源化という名目で統廃合され、福祉行政全体が市町村の自治事務として位置づけられ、各市町村はそれらの計画とその実現を進める方向となっています。

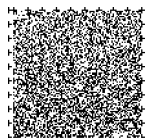
このような状況変化の中で、健康福祉の杜の整備については、特別養護老人ホーム整備を中心とした健康福祉の杜第1期事業の後、近年の新曽第2土地区画整理事業の進展により、「健康福祉の杜東側隣接地の活用を包含して整備する」という方向性が示されました。

これを受け平成18年度、福祉部福祉総務課に「健康福祉の杜整備担当」が置かれ、健康福祉の杜第2期整備事業（前期の後期計画）及び上戸田福祉センター等の老朽福祉関連施設の建て替え・再配置等に関連して、これまでに策定された各種計画を基に、市内福祉関連施設について調査検討し、老朽化による再整備が想定される施設や、関係各課からの新規要望施設等の配置・再配置を考慮し、各課との調整、戸田市福祉施策審議会での検討、パブリックコメント等を経て、「保健と福祉の融合を基本に福祉の中核となる拠点施設づくり」を基本理念とする「健康福祉の杜第2期整備事業基本構想」が取りまとめられました。



平成19年度では、この基本構想を受け、「福祉関連施設再整備基本計画」の中で、さらに具体的な検討を進め、市内の福祉・保健施設を取り巻く課題の抽出、庁内関連各課へのヒアリング、戸田市福祉施策審議会での検討を通じ、3カ所の事業用地（健康福祉の杜第2期事業用地、上戸田ふれあい広場、軽費老人ホーム白寿荘用地）のそれぞれに、どのような施設・機能をどのような組合せで集約するか、施設の整備・運営主体は、どのような形であるべきか等、より具体的な検討を進めています。

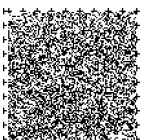
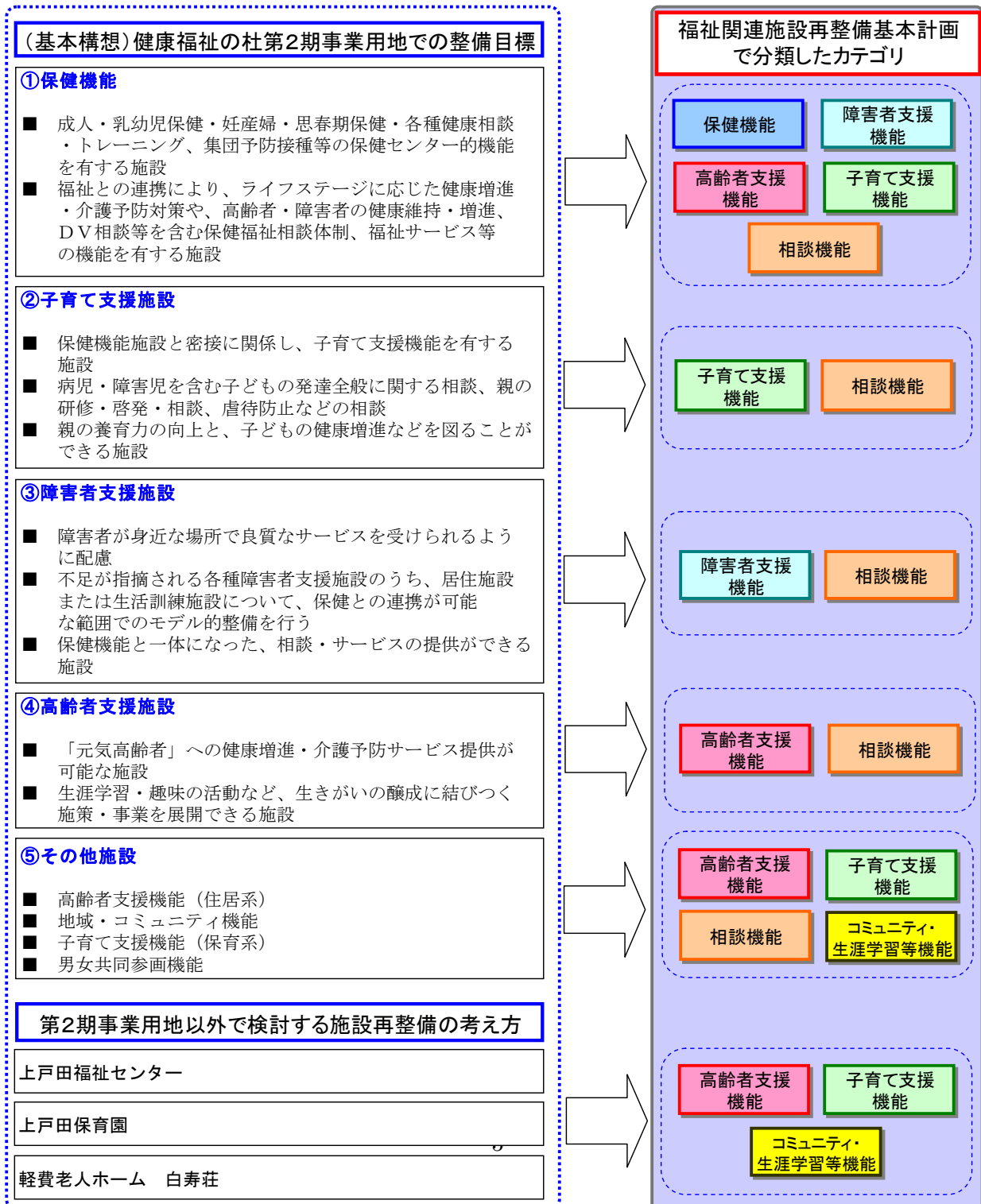
本基本計画（案）は、平成20年度以降の事業実施を目指すうえでの指針となるものです。つきましては、今回お示しする、この基本計画（案）について、広く市民の皆様からのご意見を募集し、頂いたご意見を参考にして参りたいと考えますので、よろしく願いいたします。



# 1. 検討のための基本事項

## 基本構想に基づく基本計画検討カテゴリの設定

本基本計画では、基本構想での健康福祉の杜第2期事業用地での整備目標、第2期事業用地以外で検討する施設再整備の考え方を、次のカテゴリに分類した上で検討を行います。



## 2. 本基本計画での課題の認識

市内福祉保健関連施設等の現状把握、庁内各課へのヒアリングの結果、検討すべき各カテゴリの中で、下記の課題が認識されています。

### ① 保健機能の課題

- 既存施設の耐震補強と老朽化対策、及び人口増加による施設規模拡大が必要
- 特定健診・保健指導の導入等による、生活習慣病予防対策の推進
- 各担当課や他のサービスとの連携の確保策の検討
- こころの健康を推進する相談体制の整備

### ② 障害者（児）支援機能の課題

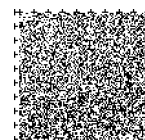
- 障害者の就労の場創出に向けた働きかけ、効果的な就労支援等により、社会参加への可能性を高める工夫の検討
- 障害者（児）に対する在宅生活全般を支援する機能の不足

### ③ 高齢者支援機能の課題

- 保健センター等との連携による、高齢者人口の量的拡大に対する要介護リスクの予防と軽減
- 各課との連携による、社会参加活動等の支援や各種相談機能等の拡充
- 軽費老人ホームの機能に要介護時の対応が含まれていないことにより、高齢化した入居者の介護ニーズへの対応が困難であること、及び施設の老朽化

### ④ 子育て支援機能の課題

- 待機児童解消のための保育園整備の推進
- 老朽化している一部保育園の再整備
- 育児家庭支援体制の充実
- 核家族化など家庭内育児基盤の弱化に伴う支援機能の充実

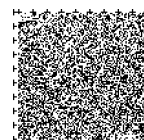


## ⑤ 相談機能の課題

- 多岐にわたる相談内容に対し、各種相談機能等の拡充と連携

## ⑥ コミュニティ・生涯学習等機能の課題

- 福祉センターの利用者の固定化、高齢者像の変化への対応
- 上戸田福祉センターは、施設老朽化等から、再整備の検討が必要
- 施設・会議室の貸し出しなど、同様の役割を担う施設の運営効率化の検討
- DV（ドメスティックバイオレンス：家庭内暴力）等への対応についての各担当課との連携の仕組みの確立
- 図書館分室のサービス拡充、規模の拡大の検討



### 3. 健康福祉の杜の整備内容

健康福祉の杜では、健康福祉の杜第2期整備事業予定地に、「子ども・母子～成人～老年期までの人生のあらゆる年代・状況で発生する様々な課題に対し、福祉・保健の視点から、総合的にその人にかかわる仕組み・体制をもって、その解決を目指す」ことをコンセプトとした施設・機能配置を行います。

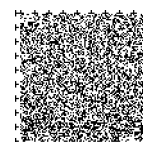
整備する施設は「福祉保健施設」と「障害者（児）施設」の2棟とします。

整備運営主体については、対象となる事業の特徴等から、福祉保健施設については、戸田市による「公設公営方式」、障害者（児）施設については、社会福祉法人等による「民設民営方式」とします。

#### 【福祉保健施設】

福祉保健施設の コンセプト	子ども・母子～成人～老年期にいたる、あらゆるライフステージの こころや身体の健康の増進を図るため、福祉と保健の観点からの予防や支援 を行うための拠点となる施設
整備・運営主体	戸田市による公設公営事業

機能	概 要
福祉保 健機 能	健康増進を目的とした健診・相談・教室などの保健事業の提供により、戸田市の健康 推進の拠点となる。
	<p>○保健センター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全世代に対し、健診・指導・相談・健康増進などの保健事業を実施</li> <li>・ 高齢者の健康増進</li> </ul> <p>○交流機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設利用者にとって施設の魅力を高めるため、多世代での交流が持てる空 間をつくる</li> </ul>
相 談 機 能	各課の相談窓口を設け、保健機能との連携体制をとることで、各ライフステージで生 じるさまざまな課題に対し、心身や福祉面から多角的に関与し、解決を支援する。
	<p>○保健センターの相談室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 健康に関する全般的な相談の実施</li> </ul> <p>○子ども家庭相談センター機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子育てに関する全般的な相談の実施</li> <li>・ 保健部門による子どもの健診時等で発見された、育児や心身の発育発達の問題に</li> </ul>



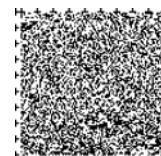


機能	概要
	<p>対するアドバイス等の情報を共有し、相談機能の充実を図る</p> <p>○障害者（児）の相談機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害種別によらず、障害者（児）が在宅で生活する上で生じる課題を、相談と支援・調整により解決を図る機能を持つ。</li> <li>・ 保健との連携により、障害者（児）が持つ課題の改善を図る</li> </ul> <p>○高齢者相談機能（地域包括支援センター）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護のことだけでなく、高齢者の生活における問題全般についての相談窓口と介護予防の拠点機能。</li> </ul> <p>○DV相談機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 暴力の予防や被害者への対応等について、関係各機関との連携を図りつつ、取組を行う拠点機能。</li> </ul>

### 【障害者（児）施設】

障害者（児）施設のコンセプト	<p>何らかの障害を持ちながらも、その人としての自立を獲得するための支援を行う施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各障害の程度に配慮するとともに、地域で生活を送るために必要なサービスの連続性を意識した事業の選定を行う。</li> <li>■ 障害者（児）支援施設と保健機能の連携による、障害者福祉の充実を図る。</li> </ul>
整備・運営主体	民間事業者（社会福祉法人等）による民設民営事業

機能	概要
障害者（児）支援機能	<p>○短期入所（ショートステイ）（居宅支援）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設に短期に入所し、入浴や排泄、食事介護など、生活に必要となる支援を受ける。</li> </ul>
	<p>○生活介護（日中活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常時介護を要する障害者に対し、日中において入浴や排泄、食事の介護、創作的活動または生産的活動の機会を提供</li> </ul>
	<p>○上記以外の事業（事業者の提案による）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訪問介護、自立訓練、就労移行支援、共同生活介護、共同生活援助、児童デイサービス、レスパイト等、障害程度や地域移行への度合い、年齢などに対応したサービスを整備することで、障害者が地域で生活するための一連の流れを構築する</li> </ul>

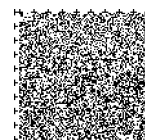


#### 4. 上戸田ふれあい広場整備内容

上戸田ふれあい広場は、多世代にわたる市民利用の多い施設機能を一体整備し、地域交流・コミュニティの核を効率的に整備することをコンセプトとします。

ここで整備する施設は、複数の機能にまたがる複合施設であり、施設の整備や、施設全体の維持管理等の面で、民間事業者の創意工夫の提案や、ノウハウの発揮が期待されることから、DBO方式（デザイン・ビルド・オペレート）と呼ばれる、民間に施設の設計・建設・運営（維持管理）を一括で発注する、民間活用手法の導入を検討するものとしてします。

上戸田ふれあい 広場整備の コンセプト	子どもから高齢者まで、多世代にわたる市民利用の多い施設機能を一体整備することにより、地域交流・コミュニティの核を効率的に整備する
整備・運営主体	【コミュニティセンター、図書館分館】 ・DBO方式による戸田市の公施設として整備を検討 ・コミュニティセンターの運営についてはNPOを指定管理者とする運営方法を検討 【保育園】 ・整備、運営主体については、市内の状況や、全国的な流れ、市民の声を踏まえ、今後検討を進める。



施設名	機能等	概要
上戸田保育園	保育	○保育園 ・ 0歳児など定員を増員し、育児ニーズへの対応と待機児童の解消を目指す。従前の施設と距離的にも近く、同一地域内に位置するため、市内配置上のバランスも良い。
	育児支援	○子育て支援センター ・ 保育園に併設することで、在宅育児支援の拠点としての役割も担う。
コミュニティセンター	福祉センター	○福祉センター ・ 高齢者の社会参加・交流の場としての役割を担う。従前の施設と距離的にも近く、同一地域内に位置するため、市内配置上のバランスも良い。 ・ 入浴施設は整備しない。
	公民館	○公民館 ・ 地域に最も身近な生涯学習の場としての役割を担う。他の機能との連携により、生涯学習の振興、生涯学習社会の構築、人づくり、地域づくり等への貢献を期待する。
	男女共同参画	○男女共同参画センター ・ コミュニティ機能が集約された場所への設置で市民の認知度を高め、多くの住民の参加を期待する。
分館 図書館	図書館	○図書館分館 ・ 現状の利用状況などから、分館としての整備を行う。図書館の整備により、市民に本施設の認知度が高まることも期待され、結果としてコミュニティ機能⇒市民による地域コミュニティ活動への発展も期待する。

## 5. 軽費老人ホーム（白寿荘）の整備方針

軽費老人ホームの老朽化に伴う改築については、厚生労働省より介護保険が適用される特定施設としての「ケアハウス」での再整備が方針として示されています。

白寿荘の改築を行う場合、従来の「軽費老人ホームA型」から「ケアハウス」に移行することについては、今後の戸田市の高齢者の住まいのあり方そのものの検討を行うことにもなるため、白寿荘の今後の方向性については十分な検討を行う必要があります。

従って、白寿荘については、本計画とは別に、検討を進めるものとします。

